

みずほCustomer Desk Report 2024/10/15号(As of 2024/10/14)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	- AUD/USD
TKY 9:00AM	149.32	1.0924	162.99	1.3045	0.6731
SYD-NY High	149.98	1.0936	163.60	1.3070	0.6750
SYD-NY Low	149.14	1.0888	162.95	1.3031	0.6703
NY 5:00 PM	149.78	1.0909	163.36	1.3061	0.6726
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	43,065.22	201.36	日本2年債	-	-
NASDAQ	18,502.69	159.75	日本10年債	-	-
S&P	5,859.85	44.82	米国2年債	-	-
日経平均	-	-	米国5年債	-	-
TOPIX	-	-	米国10年債	-	-
シゴ日経先物	40,215.00	235.00	独10年債	2.2750%	0.0020%
ロンドンFT	8,292.66	39.01	英10年債	4.2375%	0.0325%
DAX	19,508.29	134.46	豪10年債	4.2770%	0.0500%
ハンセン指数	21,092.87	▲ 159.11	USDJPY 1M Vol	11.80%	▲0.05%
上海総合	3,284.32	66.58	USDJPY 3M Vol	10.62%	▲0.36%
NY金	2,665.60	▲ 10.70	USDJPY 6M Vol	10.36%	▲0.17%
WTI	73.83	▲ 1.73	USDJPY 1M 25RR	▲0.73%	Yen Call Over
CRB指数	287.13	▲ 3.87	EURJPY 3M Vol	9.63%	▲0.14%
ドルインデックス	103.30	0.41	EURJPY 6M Vol	9.65%	▲0.09%

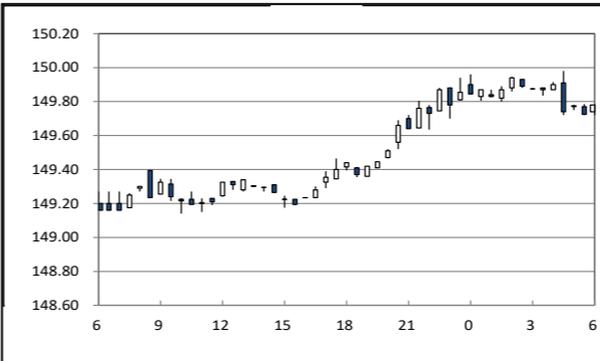
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月11日	15:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	8月 0.5%/-1.6%	0.2%/-0.5%
	15:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	8月 1.1%/-0.3%	0.2%/-0.4%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	9月 0.0%/1.8%	0.1%/1.6%
10月13日	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	10月 68.9	71.0
	10:30	中 CPI(前年比)	9月 0.4%	0.6%
10月14日	10:30	中 PPI(前年比)	9月 -2.8%	-2.6%
	17:12	中 貿易収支	9月 \$81.71b	\$90.5b
	17:12	中 輸出(前年比)	9月 2.4%	6.0%
10月15日	17:12	中 輸入(前年比)	9月 0.3%	0.8%
	04:00	米 ウォラーFRB理事 講演	「慎重なペースで利下げに対応すべき」	

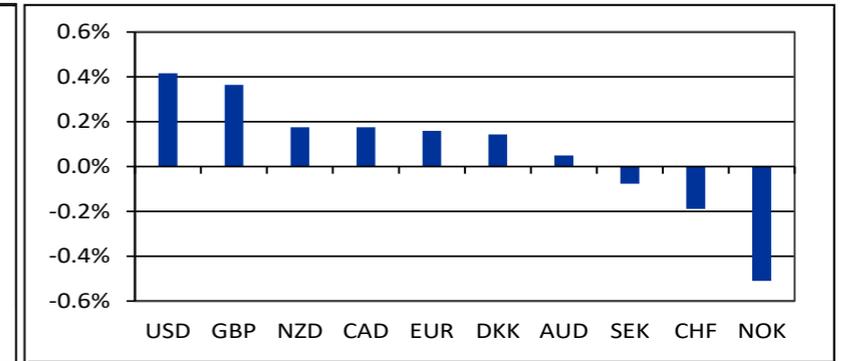
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月15日	15:00	英 週平均賃金(除賞与/3か月/前年比)	8月 4.9%	5.1%
	18:00	独 ZEW景気期待指数	10月 10.0	3.6
10月16日	18:00	独 ZEW調査現状指数	10月 -84.0	-84.5
	18:00	欧 ZEW景気期待指数	10月 -	9.3
10月17日	18:00	欧 鉱工業生産(季調済/前月比)	8月 1.8%	-0.3%
	21:30	米 NY連銀製造業景気指数	10月 3.6	11.5

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	149.00-150.50	1.0850-1.0950	162.50-164.50

【マーケット・インプレッション】

本日のドル円は8/1以来の節目150.00円台を目前に上値試す展開を想定。先週の米国9月CPIにおいて粘着性のある結果が確認されたこと、またウォラーFRB理事の「最新のインフレデータは期待外れ」「インフレが予想外に上昇した場合、利下げを一時停止させる可能性がある」などをはじめとしたFRB高官の緩やかな利下げを支持するコメントが相次いだこと、また中国における景気刺激策および週末の中国財務省による金融システム安定化への施策発表などを受けた中国景気への底打ち期待などを背景としたリスクオンムードなどが相まって、足元ドル円上昇トレンド。

本日は、米10月NY連銀製造業景気指数、デイリー・サンフランシスコ連銀総銀総裁、クーグラール・FRB理事等のコメントを予定しているが、目下方向感是不変とみる。米債市場は連休明けの一段の上昇に警戒しつつ、本邦5・10日(ゴト一日)における実需フローにもサポートされやすいか。

アジア	アジア時間のドル円は149.32レベルでオープン。日本と米国が休日であることからマーケット参加者も少なく閑散。午前中は上値の重い展開となり、クロス円の下落に伴い東京安値の149.14をつけた。その後は反転上昇し149.34まで値を戻す場面もあったが、動意に乏しい中アジア時間の引けにかけて反落し、149.21レベルで海外市場へと渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、149.21レベルでオープン。ドルと円が休日で材料難の中でも底堅く推移し、結局149.65レベルで海外時間に渡った。
ニューヨーク	休場

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。